

(議案のつづき)

- 遠野市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市児童館条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市営バスの運行及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市消防団に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 岩手県後期高齢者医療広域連合の設立の協議について
- 岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議について
- 平成 18 年度遠野市一般会計補正予算(第 2 号)
- 平成 18 年度遠野市介護保険特別会計補正予算(第 2 号) ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第 2 号) 浄化槽事業特別会計補正予算(第 2 号) 宮守町簡易水道事業特別会計補正予算(第 2 号) 農業集落排水事業特別会計補正予算(第 2 号) 下水道事業特別会計補正予算(第 2 号)
- 平成 18 年度遠野市水道事業会計補正予算(第 1 号)

討 論

(反対) 後期高齢者医療広域連合の設立の協議について
小松大成議員 後期高齢者医療制度は、75 歳以上のすべての高齢者が新たな負担をしなければならないなど多くの問題がある。広域連合の議員の定数が少なく、制度運営が民主的になされるのか疑問であり反対する。



定例会では 10 人の議員が一般質問を行った。

企業を誘致し定住人口の増大を



菊池 民彌 議員

【質問】 企業誘致担当の配効果と誘致見通しは。事業設置条例の改正は。

【市長】 担当者配置ですぐ果は出ないが数件の立地打がある。施設整備支援等の遇策を検討する。

【質問】 自然災害対応危機理担当配置と災害対応マニュアルの各戸配布を。

【市長】 担当として消防長がその任にある。また、災害に備えたパンフレットを年度内に配布予定である。

【質問】 新型交付税制度の導入により来年度の交付減額は。また、納税組合減の歯止め策と育成強化策は。

【市長】 約 5,000 万円の減予想である。組合減は補助金減が背景にあり、今後組合の分析や望ましい姿等検討する。

【質問】 小中学校のいじめの実態と教育委員会等の対応は。また不登校と校内暴力の実態は。

【教育長】 いじめの調査では小学校 22 件、中学校 34 件で、臨時校長会議で対応等について指導した。不登校生は中学生 13 人で、校内暴力については 16 年度以降ない。

老人の生きがいへの考え方は



佐々木 照 議員

【質問】 今後集落営農が進ば、稲作について高齢者の事が少なくなるが老人の労力を生かす方法を考えるべである。将来に不安のない、望の持てる社会をつくること老人の生きがいにつながると思われるが、そのためにどのような考えをもっているのか。

【市長】 これまで、アスト(農業活性化本部)を立ち

上げ、生産意欲を高めようと懸命の努力をしているが、これをどう検証して確実な仕組みに持っていくのかに危機感をもっている。先般アストの中間総括を行ったが、各種課題の反省を踏まえて、農業振興のために 19 年度から集中的に作業を行っていききたい。

農業の生産現場で高齢者が、生涯現役として働けるような環境づくりは、市政課題の大きな位置づけであり、きちんと方向付けし施策を示すことで多くの関係者と協調体制をとりながら、遠野型農業振興を図れるよう対応していききたい。